

年度	平成16～18年度
----	-----------

基本目的 9 行政機能が高くなる

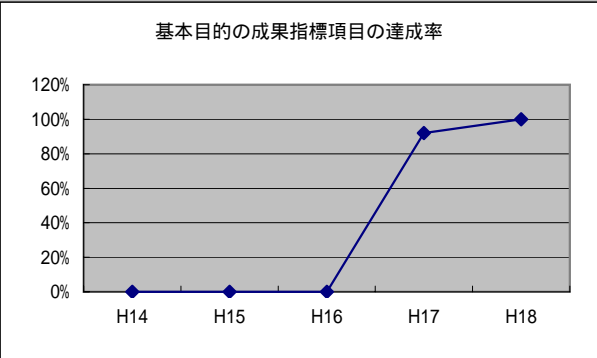
行動目標 9-1 社会ニーズに対応した行政運営を行う (所管課名 経営企画部政策課)

任務	市民ニーズや社会経済状況に対応した市全体の施策の組み立てを行う
----	---------------------------------

任務の成果・活動指標の推移

基本目的の成果指標項目の達成率

H14実績	-
H15実績	-
H16実績	-
H17実績	92%
H18目標	100%



指標の説明
 行政経営戦略プランに掲げている9つの基本目的毎の指標(32項目)が、平成18年度時点で、全て達成されていることを目標としている。

任務に対する評価

これまでの取組と成果、手段の妥当性

平成16～17年度
 行政経営戦略プラン(政策プラン)により4つの重点施策を設定し、集中的に財源を配分することで、喫緊の課題や高い市民ニーズへの対応など施策の選択と集中を図ることができました。
 各施策に数値目標を設定し、目的指向の行政運営を図ることとしましたが、全庁的に不適切な指標が多いため、政策推進監を中心に数値目標の改善に取り組みました。
 行政経営戦略プランの2年度目の17年度においては、各レビュー、戦略会議等を通じて政策議論を行い、市政を取り巻く変化への対応や新市建設計画を踏まえた政策プランのローリングを実施し、プランの着実な推進に努めました。
 また、市民自治基本条例の趣旨に沿った行政運営を推進するため庁内調整に努めました。
 政策推進監の活動については、政策プランのローリングや人権施策等の横断的な課題調整について有効に機能しましたが、政策研究については担当部局内の政策立案機能を強化することが必要と考えられます。

平成18年度

平成18年度は平成19年度を初年度とする次期戦略プランの策定を行い、中核市移行を踏まえた新たな市政運営の方針づくりを行います。
 また、現行の戦略プランの課題を踏まえ、より適切な目標設定、プランの実行性を高めるとともに、市民ニーズに適切対応できるプランの仕組みなどを検討し、プランのブラッシュアップに取り組みます。

これからの課題、施策等展開の方向性

次期戦略プランについては、市民自治基本条例の趣旨に沿った形で、議会はもとより、市民・各種団体等の意見を取り入れながら策定することとします。
 また、限られた予算や人材などの経営資源を有効に活用すべく、引き続き、選択と集中による施策の重点化を図りつつ、プランの策定・実効に努めることとします。